ドローンビジネスプラットフォーマー事業の概要

ドローンサービスをワンストップで一元的に管理・運用する民間コンソーシアムの発足

XROSS DRONE PLATFORM



Zvnas

【令和2年7月】4 社によるおおいたドローンコンソーシアムの設立 ニーズ・シーズ収集、サービス開発、ビジネスモデルの検討などスタート

【令和3年3月~】マッチングプラットフォームのサービスイン 利用者が本当に使いたいドローンサービスを協創するマッチングサイト開設

【令和5年4月~】全国展開に向けた活動開始

4 7 都道府県自治体担当者への説明

事業者募集中!

おおいたドローンプラットフォーム XROSS (クロス) https://oita.droneplatform.jp/



ジャパンドローンプラットフォーム XROSS (クロス) https://droneplatform.jp/



※行政が災害時に欲しい情報を掲載

- 事業者一覧、事業者の得意分野
- 事業者が自ら情報をアップデート
- ・設定次第で隣県・全国の事業者も検索可能

株式会社ネオマルス



【役割】

【特徴】

プラットフォーム

- ・電気通信工事で、多くの利用者とサービス提供会社とのマッチングについての知見及び実績を保有(約54万件)
- ・工事進捗管理システム「STELLA(ステラ)」を開発し、発注者、業務センター、工事事業者 作業員等の業務効率化を推進(2014年経済産業大臣賞を受賞)

株式会社テクノコンサルタント

標準物診断と補修補強のパイオニア 祭経 テクリコンせりしタント

【役割】

利用者がドローンサービス事業者に潜在的に求めているニーズの具体化、ドローンに関する ノウハウの提供、サービスアイテムの企画制作・試行検証、ドローンオペレーターの派遣及び 教育訓練

【特徴】

・土木測量、点検、水中調査の分野において、様々なドローンの機体を保有、ドローンサービスの提供実績あり(レーザー測量、深浅測量、水中調査、管内点検、空撮等合計20件以上の実績)・2019年11月に西日本ロボット・ドローンセンターを建設し、ドローンの組み立てや研究開発なども取組む

九電ドローンサービス株式会社

☆ 九電ドローンサービス

【役割】

利用者がドローンサービス事業者に潜在的に求めているニーズの具体化、サービスアイテムの企画制作・試行検証、広報活動、事務局業務等

【特徴】

操縦者、点検、農業

測量、点検、水中

- ・社内設備の点検等でドローン活用による業務効率化、高度化に取り組み、九州域内でドローン操縦者を約100名保有
- ・2019年度からは空撮、点検、測量等の豊富なメューを揃えた「九電ドローンサービス」を展開中
- ・大分県内において、先行的に農薬散布サービスを県内企業と連携し提供中

株式会社ザイナス

≰Zynas

【役割

利用者がドローンサービス事業者に潜在的に求めているニーズの具体化、プラットフォームサイト構築、広報活動等

【特徴】

防災・減災、IoT、AI

- ・防災・減災におけるドローンビジネスの分野で主にデータ収集・蓄積・分析のツールを既に有しており、IoT、AIを活用した情報の分析を実施
- ・WEBを活用したコンシューマー向けサービスや企業向け業務 システムも構築

ドローンビジネスプラットフォーマー事業 スキーム図

- ・橋梁の目視点検(法定点検)
- ・高額な測量ドローンの操縦者不足

人手不足



県内地域課題

- ・災害現場での行方不明者捜索
- ・孤立集落への救援物資配送

行政課題



- ・再造林における苗木・シカ防護資材搬送
- ・炎天下での農薬散布、肥料供給

重労働

課題提供





コンソーシアム

- **・ネオマルス (代表)**
- ·九州電力
- ・ザイナス
- ・テクノコンサルタント

ドローンビジネスプラットフォーマー

【サービス創出、マッチングサイト構築】

マッチングサイトの構築 活用ニーズの発掘、ネットワーク構築 課題解決のワンストップ化ビジネスモデルの検討 ニーズ発掘

支援機関・関係機関等

商工会議所、農協、各種協会、 市町村、振興局、経営指導員 など

利用者と サービス提供者を つなぐ

大分県、ドローン協議会

支援機関等への協力依頼 県内外サプライヤー参画働きかけ

登録

点検

構造物外観点検



測量

レーザー測量

ドローンサービス提供者

農業

農薬・肥料散布



重量物資材配送

水産業



稚魚放流状況調査

防災

提案

側面支援



災害情報共有システム

観光



VR観光



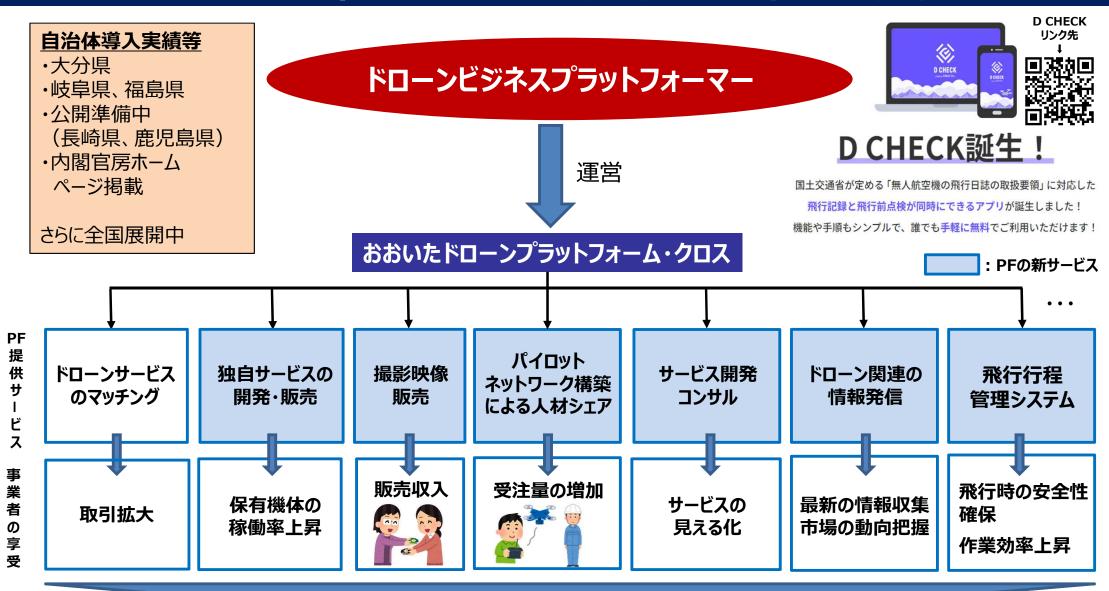
教育

プログラミング教室

◆事業の目的

地域課題の解決とドローンの社会実装の加速 ドローンソリューションを積極的に活用したドローンビジネス活性化の促進

ドローンビジネスプラットフォーマー事業の具体的取組み



サービスマッチングに加え、**事業者の様々なニーズに応えることのできるプラットフォーム(ドローンサービス の総合案内サイト化)と進化**することで、県内の地域課題の解決と更なるドローンビジネスの活性化を図る。

ドローンビジネスプラットフォーマー事業の全国展開

背景・課題

解決

策

効

果

- ドローンサービス市場は、2028 年度には 5,615 億円 になると見込まれている。 (10 年前の約15.5倍)
- 県内の新たな産業としての成長可能性あり。 (人手不足対策効果も期待)
- 一方、ドローンサービスがビジネスとして定着するには一 定の課題あり。
 - ・ (利用者) 依頼先、価格適切性が不明で躊躇
 - ・(提供者)広報営業活動のリソース不足

解決への手段

- 県内ドローン関連事業者及び当該事業者が提供しているサービス等を紹介するW E B サイト(マッチングサイト)を県が運用管理
- ドローンサービス利用者の利便性向上及び県内ドローン関連事業者の受注機会の確保及び広報・営業活動の負担軽減を図る。
- 一方、WEBサイトの構築・運用・管理には多大なコストがかかることから費用対効果の面から導入に躊躇。

大分県では、令和 2 年度からドローンビジネスの定着を目的に、ドローン 事業者と利用者のマッチングと、地域課題解決に向けたサービス開発を主 軸に取組む事業者(ドローンビジネスプラットフォーマー)を支援。

結果として、マッチングWEBサイトを構築し、55サービスの掲載するとともに、随時事業者と利用者のマッチング促進中。

【ドローンビジネス活性化に向けた新たな仕組みづくり】 大分県で複数年にわたり活用されているWEBサイト を横展開することでサイト構築費等を抑えて導入可能



住民(利用者)

- ドローンサービスの利便性向上
- 利便性向上による早期課題解決
- 早期課題解決による更なる活用の好 循環

企業(サービス提供者)

- 受注機会の獲得
- 広報・営業費用の軽減
- 管理業務の軽減

行政·自治体

- 産業創出、雇用創出
- 生產性 向上· 人手不足対策
- 災害時の官民連携体制の構築